平成26年度科学研究費助成事業

『子宮頸がん予防の現状から考える思春期からのがん教育』セミナー

平成25年6月、子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)は「定期接種は止めないが、積極的勧奨をしない」との国の方針が出され、副反応についての検討がすすめられています。平成26年7月には、厚生労働省は、ワクチン接種の有効性とリスクに関するリーフレットを公表し、保護者及び被接種者である児童・生徒への周知をはかっております。

国民の2人に1人がかかると推測される「がん」について、学校教育の中でどのように進めていくかを検討する「『がん教育』の在り方に関する検討会」が設置され、今や、児童・生徒も、「がん」を正しく理解し、将来のがん予防や早期発見につながる行動変容を促すことが求められています。

今回、平成24年度に養護教諭の皆様にご協力いただいた調査結果のご報告とともに、学校現場で今、始まろうとしている子どもたちへの『がん教育』について考えていく機会となればと、本セミナーを企画致しました。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

日時 平成26年11月22日(土) 13:00～16:00(受付12:30～)

会場 久留米大学医学部教育1号館1502教室

〒830-0011　久留米市旭町67番地

プログラム

13:00～13:05	開会のご挨拶
13:05～14:05	「子宮頸がんの予防と治療～臨床医の立場から～」 独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター　婦人科部長　齋藤 敏章
14:05～14:25	「養護教諭の子宮頸がん・HPVワクチンに対する認識と行動(2012年)」 久留米大学医学部看護学科　教授　中嶋 カツヱ
14:25～14:45	「オーストラリアにおける子宮頸がんの予防(2013年)」 久留米大学医学部看護学科　准教授　田中 佳代
14:45～15:00	休　憩
15:00～16:00	「今、始まろうとしている子どもたちへのがん教育」 日本女子体育大学体育学部スポーツ健康学科　准教授　助友 裕子
16:00	閉会のご挨拶

主催 平成26年度文部科学省科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金　基盤研究(C)

「思春期からの子宮頸がん予防ストラテジーに関する研究」

(研究代表者　久留米大学医学部看護学科　中嶋 カツヱ)

※産婦人科医の先生方には、日本産婦人科学会認定医シールを発行いたします。(公)日産婦学会会員対象

対　　象 養護教諭、助産師、保健師、看護師、看護教員、医師、他関心のある方　200名(先着順)

参 加 費 無料

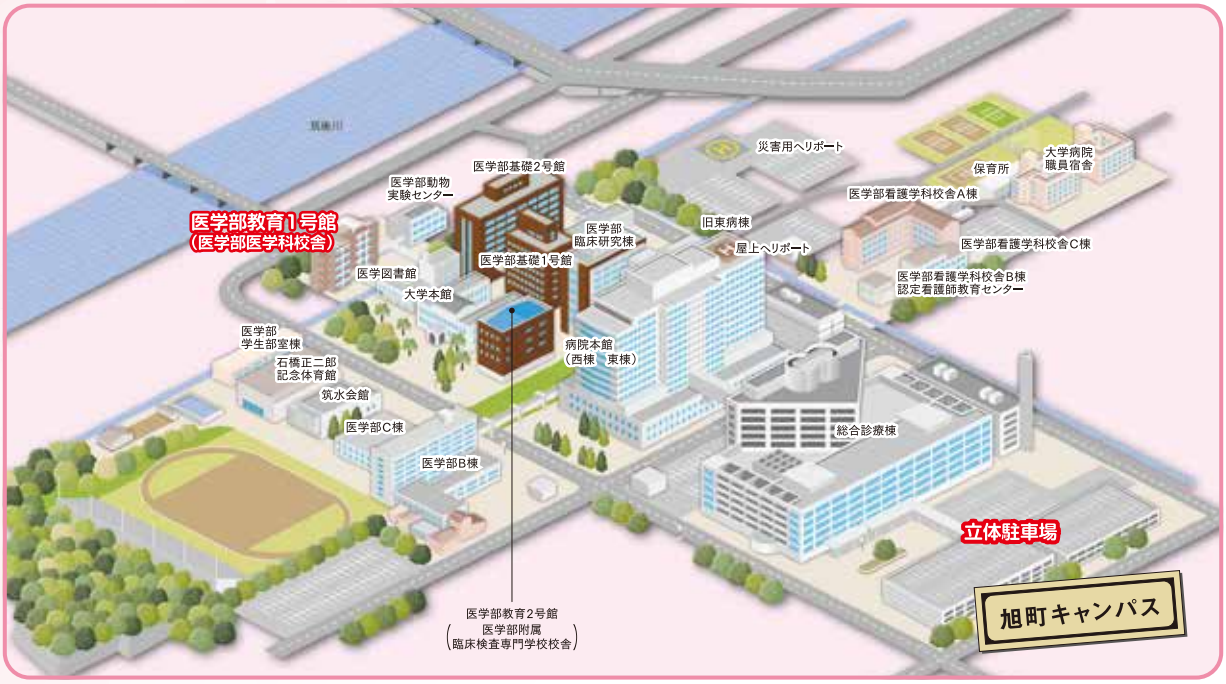
お申込方法 お申込みは、メールまたはFAX(裏面のFAXお申し込みフォーム)でお願いいたします。
ご氏名・ご勤務先・職種・ご住所(ご勤務先/ご自宅)・連絡先(TEL / FAX / E-mail)を記載の上、お申し込みください。

お申込みは裏面をご覧ください

E-mail またはFAXで
お申し込みください。
受付後、参加ご連絡をいたします。

会場

久留米市旭町67番地
久留米大学　旭町キャンパス
久留米大学医学部 教育1号館1502教室



アクセス方法

●JR久留米駅　→　西鉄バス系統番号8番（大学病院、高専方面行にて大学病院または医学部前下車）
＜所要時間＞JR久留米駅から約7分

●西鉄久留米駅 →　西鉄バス系統番号8番（大学病院、高専方面行にて大学病院または医学部前下車）
＜所要時間＞西鉄久留米駅から約17分

●お車でお越しの場合　久留米大学病院の立体駐車場は無料となります。駐車券を会場にご持参下さい。

●E-mailでのお申し込み

①お名前 ②ご住所 ③電話番号（FAX） ④ご職業 を
ご記入のうえ、右記アドレスまでお送りください。

▶ pubcan@kurume-u.ac.jp

●FAXでのお申し込み

必要事項をご記入の上、右記FAX番号までご送信ください。

▶ 0942（31）7715　加藤 宛

お名前（ふりがな）	ご住所	
ご職業	TEL	FAX
	E-mail	

お問い合わせ先
事務局　〒830-0003　福岡県久留米市東櫛原町777－1　**久留米大学医学部看護学科内（加藤）**
TEL:0942(31)7307　e-mail: pubcan@kurume-u.ac.jp